

会 議	令和3年度 第1回幸田町総合教育会議 議事録
日 時	令和3年7月7日(水) 開会 午前9時 閉会 午前10時5分
場 所	幸田町役場4階 第3第4委員会室
構 成 員	町 長 成瀬 敦 教育委員会 教育長 小野 伸之 教育委員会 委 員 山下 英雄 教育委員会 委 員 立花 千加子 教育委員会 委 員 伊藤 秀雄 教育委員会 委 員 壁谷 昭代
欠 席 構 成 員	なし
傍 聴 者	なし
構成員以外の出席者	副 町 長 大竹 広行 企 画 部 長 成瀬 千恵子 企 画 政 策 課 長 稲熊 公孝 企 画 政 策 課 長 補 佐 柴田 淳一 企 画 政 策 課 主 査 福島 聡人 住 民 こ ど も 部 長 牧野 宏幸 こ ど も 課 長 菅沼 秀浩 教 育 部 長 吉本 智明 学 校 教 育 課 長 内田 守 学 校 指 導 担 当 課 長 小嶋 智香 学 校 教 育 課 長 補 佐 近藤 京子 生 涯 学 習 課 長 鴨下 直史
会議に付した案件	○意見交換 (仮称)幸田町教育大綱(令和4年度～令和8年度)の策定について ○報告事項 ハピネス・ヒル・幸田の工事について
決定事項及び 主な意見等	○意見交換 ・教師が教師でなければできないことに全力投球できる環境の整備はぜひ進めてほしい。 ・博物館をただ建設するのではなく、企画展などの人を集める工夫や、建設場所などを考えてほしい。 ○報告事項 特になし

発言者	発言の主な内容
企画部長	○開会の言葉
町長	<p>○挨拶</p> <p>今日の朝のニュースで、島根県、鳥取県あたりに線状降水帯が、とのことだった。今までこういった言葉はなかったが、しばらく大雨が続き、必ずと言っていいほど災害をもたらす大雨が発生するようだ。先日の7月2日から4日にかけて、災害対策本部を設置した。線状降水帯の影響で、一番被害が大きいのは熱海市で、未だに多くの方が見つからないくらいの土石流があった。幸田町も3日で200ミリという結構多いものだった。台風では、風は強いが、時間雨量は70、80ミリで短時間のため、それほど水の被害は大きくない。しかし、線状降水帯が停滞し、200ミリとなると、河川、道路、倒木など、今のところ13件の被害が報告されている。調査に行くと、河川がえぐられている、道路のひび割れがあったところに雨が落ちてきて、水がたまり、道路が分断されている、のり面が崩壊しているなど、災害の恐ろしさを感じているところである。</p> <p>コロナについて、皆さんにコロナの感染状況を知っていただくため、町のコロナ感染者カレンダーを作った。去年も大変だと言われていたが、今年の方が大変である。今日は7月7日だが、去年の7月7日はまだ感染者が出ていなかった。最初に感染者が出たのは、7月16日である。令和2年12月は63人ということで、令和2年末から大変な感染者数が出ていることが分かる。令和3年からは毎月大勢感染者が出ており、今年の方が町にとっては大変である。ワクチン接種により感染者数が大きく減ると期待している。65歳以上の方について、7月末までに接種を終えてもらい、それによって感染拡大を防ぎたいと考えており、順調に進んでいる。最初は申込みが殺到して、多くの方に御迷惑をおかけしたが、対面での予約を開始し、スムーズに予約できるようになった。今は、50代以上の方に対して、接種券を出す日程を作っているところである。会場は、藤田医科大学岡崎医療センター、役場、中央公民館である。ただ、40代以下の方は、接種券を出せていないし、日程もまだ決まっていないところである。秋口までには全員、という希望があるが、ワクチン供給に問題が出てきている。豊山町長に聞いたが、大規模接種会場はあまり住民が来ないようだ。遠いところに行くということが難しいとのことである。若い人には職域接種を進めているところだが、中小企業では進んでいない。また、ワクチンの供給量が少なく、難しいと考えている。中学生、高校生に優先的に接種できるようにした、という自治体もあるが、東郷町のように、いろいろな批判が殺到したところもある。幸田町では、年齢順に進めているところであり、子どもの優先は難しいと思っている。</p> <p>国勢調査で、人口の推移が発表された。幸田町は全国で18位となる</p>

	<p>人口の伸び率であった。その伸び率は7パーセント以上で、非常に高かった。安心して子どもを育てられるまちづくりをさらに進めていきたい。この人口の増加をみると、区画整理事業でたくさんの方が住むところできたということが第1要因であることは間違いない。しかし、ただ人が増えればいいということではなく、安心して住むことができるまちにすることが重要である。これから教育大綱を改定していくということで、今回、議題としている。健康、防災対策、子育てのための安心できるまちづくりなどの理念を入れなければならない。</p> <p>今進めているのは、町職員でプロジェクトチームを作った、博物館構想である。幸田町のどこに建てたらいいかということを考えているが、郷土資料館を拡大発展させていくことを考えていく時が来たと思っている。幸田町の歴史を振り返った時に、良いまちだな、ということを経験でき、知識を学ぶことができるようなものができたらいいと考えている。</p> <p>教育会議の教育、教えるという言葉を辞書で調べると、分かりやすく説明して、それを身に付けさせるということとある。例文として、道順を教えるとあった。子どもたちのために、道順を教えていく、そういったものが教育ということだと感じ、総合教育会議がとても重要であると改めて認識し、新しい大綱を作っていく中で、委員の皆様の忌憚のない意見をいただき、本日の会議を充実させていきたい。</p>
<p>教育長</p>	<p>○挨拶</p> <p>この会議を年に2回開催していただき、感謝している。しかし、この会議がなくても、町長は定例教育委員会に以前から出席していただいていた。国が総合教育会議を開いて、長と教育委員会が連携するようになるといって始まったものだが、幸田町はもともとできていたことである。今回は大綱の策定ということで、原案もしっかり作っていただき、そちらにも感謝している。</p> <p>学校でもコロナの感染者が出ており、臨時休校となると新聞で報道されてしまうが、幸田町は報道されていない。報道はされていないが、出ている。ただ、非常に少なく、4月から2人である。親の意識がとても高いと思う。両親が少しでも怪しいと思ったら、子どもを早めに休ませていて、その両親がその後に陽性だと判明した時でも、子どもはもう休んでいるので、その子が陽性でも、誰も濃厚接触者がなく、臨時休校の必要もない状態に来た。危ない綱渡りであるが、そのまま渡ってきている。1人でも感染者が出てしまうと爆発的に増えてしまうので、油断できないと考えている。先生たちも意識が高く、消毒を毎日して、手洗い、マスクなどしっかりと注意している。一番しっかりとっているのは、子どもたち本人で、給食の時以外はマスクを着けたままである。</p> <p>医療関係者から、デルタ株は感染力が強く、子どもにも感染していく</p>

	<p>ので、学校で発生したら親に知らせるべきだと強く要請があった。学校名を出し、そのクラス全員のPCR検査をするべきだ、ということであった。しかし、今のところそれは難しいと考えている。怖い例として、他市で、保健所が濃厚接触者の検査をしたときに、クラス全員の検査をしたところ、濃厚接触者でない6人が陽性となったとのことだった。幸田町はどの学校で出たか発表していないが、西尾の保健所と連携しつつ、どういうスタンスにするかということは悩んでいる。いつか発表しないといけないときがくるかもしれないと思っている。</p> <p>コロナの話ばかりしてしまったが、今日の総合教育会議では、大綱を作っていくところである。憲法、教育基本法、あいちの教育ビジョン2025、幸田町では総合計画があり、そこに教育大綱があるということである。教育大綱は理念ということで、あまり細かいものを作ると、学校の身動きが取れなくなってしまうので、大事なポイントを押さえて、ある程度学校の裁量で動けるような、現場で子どもたちに接する人、生涯学習で町民に接する人が使いにくいものにならないようだということと思う。</p> <p>幸田町は人が増えているところだが、法人町民税だけでは難しい、ふるさと納税もいつまであるか分からない、ということである。安心して子育てができるということは、幸田に人が増える大事な要素になると思う。落ち着いた教育ができていて、生涯学習のイベントが楽しい、やりがいがある、町民会館がいい、という話があると住んでみる、ということになり、幸田町が安定して、自分たちの税金で運営できると思う。それは、人口を増やすためではなく、子どもたち一人一人の幸せにつながると考えている。そんな大綱ができたらいいいと思う。</p>
企画部長	○総合教育会議の概要について説明
町長	○議題(1)意見交換 「(仮称) 幸田町教育大綱 (令和4年度～令和8年度) の策定について」 企画政策課に説明を求める。
企画政策課長	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育大綱とは 資料のとおり説明 2 策定理由 資料のとおり説明 3 これまでの取組に対する評価 資料のとおり説明 4 策定までのスケジュール 資料のとおり説明

	<p>5 (仮称) 幸田町教育大綱 (令和4年度～令和8年度) の案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 ページ 教育大綱策定の背景を、今回の策定時のものに変更した。また、教育大綱の実施期間を5年後のものに修正した。 ・ 2 ページ 今回修正する部分はない。 ・ 3 ページ 多世代交流施設を追加した。 ・ 4 ページ 「未来を担う子どもたちが良い環境で学んでいる」に、資料のとおり追加した。また、「いつだって、だれだって学べる」に資料のとおり追加した。 ・ 5 ページ 今回修正する部分はない。 ・ 6 ページ 資料のとおり修正した。字句の修正がほとんどである。細かい事業などが掲載されているもので、資料5の県の教育大綱と比較し、細かく規定しすぎているように考えている。次回の教育大綱の策定時は、町の総合計画が次のものとなっているため、教育大綱も大きく変わるのではないかと考えている。
町長	○説明に対する意見聴取
伊藤委員	<p>○意見</p> <p>資料1の国のものでは、PDCAサイクルが載っており、しっかり評価をするということで、その評価というのは、人事評価にも及んでいる。それが給与にも反映されるようになってきており、あまりよくないと思っている。資料4の町の教育大綱の修正案では、「教師が教師でなければできないことに全力投球できる環境の整備」ということがある。教師はのびのびと子どもに接することができなければ、いい教育はできないと思う。常に評価されるということだと、評価されることを意識した動きになってしまう。ぜひここを大切にしてほしいと思う。</p> <p>また、新博物館の件だが、建物を造って終わりということではなく、常に企画展が行えるようなものでないとなかなか活用されないと思う。定期的に企画展をやって人が集まる、特に子どもが集まってくるような場所、内容になるように検討してほしい。町の南部の人は、図書館にあまり行かない。少し距離があるので、図書館の隣に建てるということでも悪くはないが、少し離れていると、子どもが来なくなるということも考えてもらいたい。</p>

町長	2点、意見を挙げていただいた。担当部署の見解を求める。
企画政策課長	まず、1点目であるが、共感いただくことができありがたい。2点目であるが、新博物館は、プロジェクトチームを立ち上げ、先日第1回の会議が行われたところで、これからのものである。今後、いろいろな方から意見をいただき、建物や展示等、考えていきたい。
山下委員	○意見、質問 今と同じ部分であるが、教師は部活ができないとか、今まで当然やってきたようなことができない、ということがあるので、行政からの支援をぜひお願いしたい。 また、今回は内容を簡略化したいという説明があったが、なぜ今回から行わないのか。教育大綱は簡略化し、施行要綱のようなものでより細かいことを決めていくということもできるのではないか。
企画政策課長	1点目の教師の件であるが、事務局として重きを置いていることから、今回追加したものである。 2点目について、今回の教育大綱は、あくまで第6次幸田町総合計画の下に位置付けられており、引き続き行っていくものであると考えている。そこで、次の総合計画の下となる次回、改めて考えていきたいということで御理解いただきたい。
町長	教育大綱の令和4年度～令和8年度という部分について、和暦だけでなく、西暦も併記してほしい。
町長	○議題(2)報告事項 「ハピネス・ヒル・幸田の工事について」 生涯学習課に説明を求める。
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁及び屋上防水工事 外壁の工事であるため、足場が設置され、大規模なものとなる。しかし、通常営業しながら実施するため、影響はない。 ・図書館北駐車場整備工事 図書館利用者の多くが利用する、砂利の駐車場をアスファルト舗装し、のり面に草が生えないような処置をする。6月9日から8月31日までは利用できない。 ・クジラ等塗裝修繕工事、日除けテント修繕工事 この2つは既に完了した。 ・その他 昨日、屋内プールの水量が50センチほど減っていた。センサー故障で、水を流してしまっていたようだ。今週金曜日まで、プールの利用

	<p>を中止しているが、土曜日から利用できるようにしたい。今回改修した部分ではないところで不具合が発生したものである。</p>
町長	<p>○説明に対する意見聴取</p>
委員	<p>○意見 特になし</p>
町長	<p>本日は貴重な御意見をありがとうございました。それでは、事務局にお返しする。</p>
企画部長	<p>○次回の開催予定 第2回は11月4日（木）午前9時から開催を予定している。</p>
副町長	<p>○閉会挨拶 本日は第1回総合教育会議にお忙しいところ御出席をありがとうございました。本日いただいた貴重な御意見については、今後に生かしていきたいと考えている。以上で、本日の総合教育会議を閉会とする。 本日はありがとうございました。</p>